

立命館アジア・日本研究推進プログラム「世界経済の分断と東アジア地域協力の意義：
中国の台頭と「二重の双循環」を中心に」／立命館経済学会 共催

公開ワークショップ

プロジェクトリーダー：高屋和子 経済学部 教授

中国の台頭を主な背景に、世界経済の分断傾向がますます強まる中で、東アジア地域協力の意義を検討する。その際、国内・対外双循環に地域内・地域間国際双循環を加えた二重の双循環が留意される。グローバル経済転換とアジアの地位、中国と中東欧の経済関係、東南アジアの華人企業、中国の戸籍制度改革と産業構造変化、2000年代の韓国経済成長、グローバルバリューチェーン変化と韓国地域産業クラスターなどが、英国、ハンガリー、中国、日本の研究者によって論じられる。

Session

1

1.19 金 開場 14:00
14:30-17:30

司会：松本 朗(立命館大学 経済学部 教授)

14:30 開会挨拶

高屋 和子(立命館大学 経済学部長、教授、
立命館アジア・日本研究推進プログラムプロジェクトリーダー)

14:40 Will Asia's move to the central place in the global economy mean the end or the transformation of Imperialism and Capitalism? Insights from Samir Amin, Sunanda Sen, and Kenneth Pomerantz
ENG Gary Dymski(Professor of University of Leeds)

15:20 討論

16:00 The experience of growth in Korea in the 2000s
ENG Lee Kangkook(立命館大学 経済学部 教授)

16:40 討論

17:10 総合討論

2024

1/19 → 20
2DAYS

- 立命館大学 びわこ・くさつキャンパス
アクロスウイング 1F アクロスラウンジ(ガラス張りのお部屋)
- オンライン(Zoomミーティング)

参加申込

件名「公開ワークショップ参加希望」として下記へご連絡ください。

ka10taka@ec.ritsumeai.ac.jp

共催 立命館アジア・日本研究推進プログラム「世界経済の分断と東アジア地域協力の意義：中国の台頭と「二重の双循環」を中心に」、立命館経済学会



Session

2

1.20 土 開場 9:00
9:30-12:20

司会：田中 宏(立命館大学 名誉教授、社会システム研究所 上席研究員)

09:30 The evolution of economic ties between China and Central and Eastern Europe: Trade, FDI and infrastructure
ENG Agnes Szunomar(Associate Professor at Corvinus University of Budapest, Head of Research Group on Development Economics, Institute for World Economics)

10:10 討論

10:50 東南アジアにおける華人企業：
JPN 多国籍化および中国との循環を視野に入れて
守 政毅(立命館大学 経営学部 教授)

11:30 討論

12:00 総合討論

Session

3

1.20 土 開場 13:30
14:00-17:30

司会：松野 周治(立命館大学 名誉教授、社会システム研究所 上席研究員)

14:00 A study on the Dynamics of South Korean Regional Industrial Clusters and Behavior of SMEs: Change of the Global Value Chain
JPN 姜 尚民(青森中央学院大学 専任講師)

14:40 討論

15:30 China's household registration system reform and service industry development under the background of dual circulation(双循環背景の下での中国の戸籍制度改革とサービス業の発展) オンライン報告
ENG 許 宏偉(東北財経大学 東北全面振興研究院 副研究員、Department of Land Economics, University of Cambridge Visiting Researcher)

16:10 討論

16:30 総合討論